



にしやまどがくえん

ほしゆうこう

西大和学園

補習校

なつ

夏休みのしゅくだい

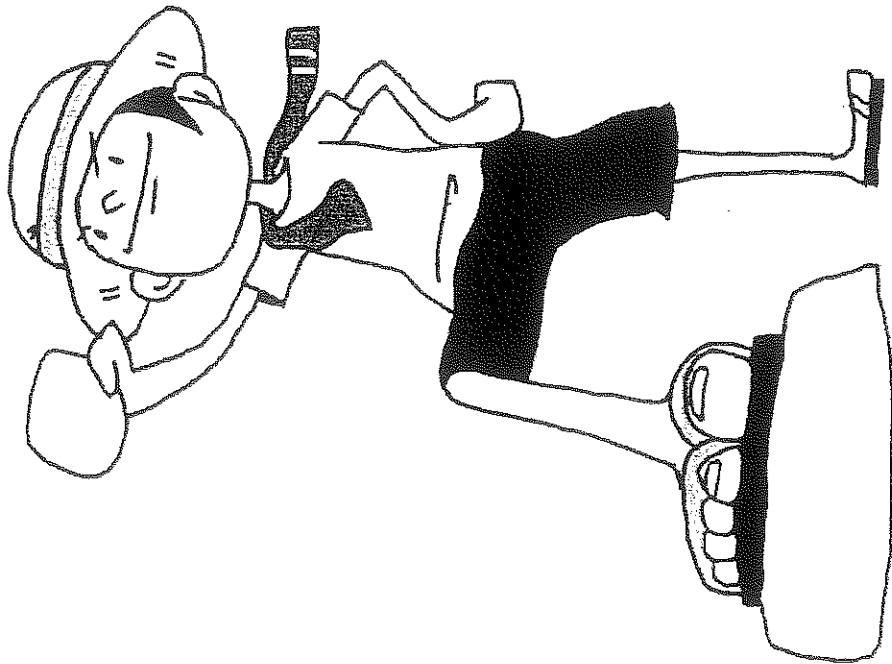
にしやまどがくえん

くみなまえ

二年

組名前 (

)



— かん字を かきまじらう。 — せん の ひしきも、かん字と ひらがなと かきまじらう。

① ^{みず} を のむ。

② ^{おんな} の子。

③ ^{くち} を あげる。

④ ^{ほん} を よむ。

⑤ ^{もり} の 中。

⑥ 十 ^{えん} 玉。

⑦ ^{いぬ} の さんぽ。

⑧ ^{たけ} とんぼ。

⑨ 上と ^{した}。

⑩ ^て を あげる。

⑪ ^{おとこ} の子。

⑫ ^{ゆう} やけ。

⑬ ^{あめ} が ふる。

⑭ ^{おう} さまの しろ。

⑮ ^{くさ} が はえる。

⑯ お ^{かね} を はらう。

⑰ うさぎの ^{みみ}。

⑱ ^{がっ} 校へ いく。

⑲ かぶと ^{おし}。

⑳ ^{みぎ} と 左。

㉑ ^{そら} を 見上げる。

㉒ ^{あし} 音が きこえる。

㉓ ^{せん} 生のはなし。

㉔ ^{いと} てんね。

㉕ 天 ^き よほう。

漢字

あたらしい かん字・読み

① 線の読みかたを書きましょう。

① ひもの()長さ。

② 汽車がはしる。

③ ロープが切れる。

④ 学校へ行く。

あたらしい かん字・書き

② かん字を書きましょう。

① からだ

② 大きい

③ こがたな

④ 青い

あたらしい かん字・書き

③ かん字とひらがなを書きましょう。

① へやが()ひろい。

② 先生と()はなす。

言葉

ことばの きまり

④ ()の かん字の中から、同じぶぶんをもつ かん字を見つけて書きましょう。

花	今	木	と	休
会	紙	休	と	
			と	

ことばの ついかた

⑤ ()にあつたことばを、()からえらんで書きましょう。

① えだが、()のびていく。

② ふうせんが、()空にうかんでいる。

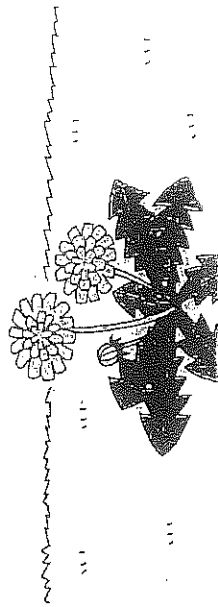
③ しゅくだいが、()おわった。

ふわふわ	ぐんぐん
すっきり	ぐんぐん

読んで、うたえまじよう。

春になると、
たんぼぼの黄色
いきれいな花
がさきます。

二、三日たつと、
その花はしぼ
んで、だんだん
くろっぽい色に
かわっていきま
す。そうして、た
んぼぼの花の



じくは、ぐつたりとじめんに
たおれて しまいます。

けれども、たんぼぼは、がれて
しまったのでは ありません。花
とじくを じくかに 休ませて、
たねに、たくさんの えいようを
おくつて いるのです。こうして、
たんぼぼは、たねを どんどん
太らせるのです。

やがて、花は すっかり かれ
て、その あとに、白い わた毛
が できて きます。

この わた毛の 一つ一つは、ひ
ろがると、ちようど らつかさん
のようになります。たんぼぼは、
この わた毛について いる た
ねを、ふわふわと とばすのです。

「たんぼぼの たね」としては (理科四年「く」)、「たんぼぼ」(五年)

① たんぼぼは、いつ、なに色の 花が さ
きますか。

いつ…() 色…()

② 花が、おいて 二、三日 たつと たんぼ
ぼは、どのようにならきますか。

花 () だんだん

() 色に かわる。

じく ()

③ 花の じくが ②のようになるのは、な
にをする ためですか。

花と じくを () て、

たねに () を おくり、

たねを () ため。

④ 花が かれた あとに、なにが できますか。

()

⑤ たんぼぼが かわつて いくじゆんに、

() に ぼぼつを 書きまじよう。

() 花が しぼんで、じくが たおれる。

() 白い わた毛が できる。

() 花が さく。

() たねを とばす。

() たねを 太らせる。

あ

だい 黄色い花がさいた

□ (月) 晴れ

ミニトマトに黄色い花がさきました。花びらは、どれもそりかえっています。花の形は、ほしににっています。

つぼみは十二あります。大きなつぼみの先から、黄色が見えているのに気がきました。もうすぐひらきそうです。

い

だい みが大きくなってきた

□ (月) くもり

ミニトマトのみが大きくなってきました。いちばん大きなみは、ビー玉ぐらいです。色は、みどり色です。よく見ると、一つのみでも、こいみどりとうすいみどりがまざっています。みの先のほうには、かれた花がついています。

かおを近づけたら、赤いトマトと同じにおいがしました。

1 この二つの きろくは、なにに ついて かんざつした ものですか。

() がそだって いく ようす。

2 □ には なにを 書きまじよう。一つに ○ を つけまじよう。

() つぼみが ついた 日

() かんざつした 日

() みが なった 日

3 かんざつした ミニトマトの 花は、どんな ようすでしたか。

() 花で、花びらは ()

花の 形は、 () に にて いる。

4 大きな つぼみを かんざつして、気が ついた ことを、書きまじよう。

()

5 □ の かんざつで、書かれて いる しゆん に ばんごうを 書きまじよう。

() みの 色。

() みの におい。

() みの ていねいな かんざつ。

() みが 大きくなった こと。

6 つぎの ような かんざつを して いる ところを、書きぬきまじよう。

数を 数えて いる ところ

()

においを かいて いる ところ

()

漢字

↑ あたらしい かん字・読み

① 一線の読みかたを書きましょう。

① ()
線をひく。

② ()
りんごの数。

③ ()
町内の店。

④ ()
同じ色をぬる。

↑ あたらしい かん字・書き

② かん字を書きましょう。

① 花の 。
かたち

② 土 日。
よう

③ 。
にく

④ 。
かいしゃ

↑ あたらしい かん字・書き

③ かん字と ひらがなで 書きましょう。

① いえが ()
ちがい

② ()
ほそい ()
ひも。

言葉

↑ ことばの きまり

④ の かん字の 中から 同じ ぶんをもつ かん字を 見つけて 書き きましょう。

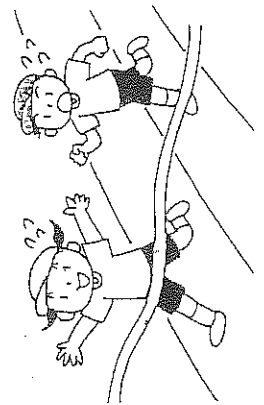
	《れい》	森	と	林
線	今	<input type="text"/>	と	<input type="text"/>
刀	行	<input type="text"/>	と	<input type="text"/>
海	店	<input type="text"/>	と	<input type="text"/>

↑ ことばの きまり

⑤ かたかなの 書きかたの 正しい ほうに、○を つけましょう。

① { () スキップ
() スキップ

② { () ゴール
() ゴウル



かん字を 書きまじり。 — せんの いろはご かん字の ぶんがけを 書きまじり。

- ① ^{ゆき} だるま。
- ② ^{みなみ} の しま。
- ③ () 本を よむ。
- ④ ^え 本を よむ。
- ⑤ ^{はる} になる。
- ⑥ ^{こん} 月の めあて。
- ⑦ 一 ^{しゅう} ^{かん} 間の よてい。
- ⑧ ^{かみ} しばいを見る。
- ⑨ 校 ^{もん} の まえ。

- ⑩ ^ち いろに ぼん。
- ⑪ 青 ^{いろ} の くつ。
- ⑫ () ねこが ふとる。
- ⑬ わた ^げ が とぶ。
- ⑭ () たかい ビル。
- ⑮ ^{かせ} が ふく。
- ⑯ () 空が はれる。
- ⑰ () 人が おおい。
- ⑱ 月の ^{かたち} 。

- ⑲ () ひもの ながさ。
- ⑳ () 車を かぞえる。
- ㉑ ^{からだ} の しくみ。
- ㉒ 火 ^{よう} 日。
- ㉓ () ほそい 糸。
- ㉔ () かおを ちがづける。
- ㉕ () おなじ ばしょ。

漢字

あたらしい かん字・読み

① ーせんのか読みかたを 書きましよう。

① いけんを 言 う。

② 本を 音 読 する。

③ 学校の 正 門。

④ てがみを 書 く。

あたらしい かん字・書き

② かん字を 書きましよう。

① ゆき

② こんしゅう

③ みなみ

④ はる

⑤ え

⑥ かみ

を むく。

かぜが ふく。

を かく。

に 字を 書く。

言葉

ことばの つかいかた

③ ()に あつ ことばを、 □ から えらんで 書きましよう。

① あさの ひかりを ()。

② 小さな こえで ()。

③ 木が かぜに ()。

とける あびる
ゆれる ささやく

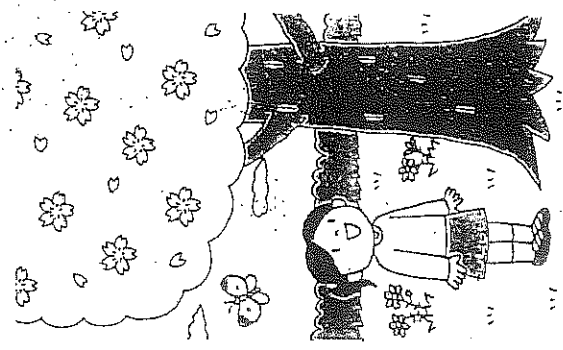
ことばの つかいかた

④ ()に あつ ことばを、 □ から えらんで 書きましよう。

① こおりが とける ()
水に なる。

② はるに なれ ()
あたたかくなる。

ば と て



☆ひらがなの右に かたかなを 書かしてください。

あ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
は	ひ	ふ	へ	ほ
ま	み	む	め	も
や		ゆ		よ
ら	り	る	れ	ろ

わ	を	ん

ちや	ちゆ	ちよ
しや	しゆ	しよ
ちや	ちゆ	ちよ
にや	にゆ	によ
ひや	ひゆ	ひよ
みや	みゆ	みよ
りや	りゆ	りよ

ぢや	ぢゆ	ぢよ
じや	じゆ	じよ
ぢや	ぢゆ	ぢよ
びや	びゆ	びよ
びや	びゆ	びよ

☆ひらがなを かたかなに なおし直して。

① ほすと

--	--	--

② ぴあの

--	--	--

③ リンゴ

--	--	--

④ みるく

--	--	--

⑤ まつと

--	--	--

⑥ くいす

--	--	--

⑦ だんす

--	--	--

⑧ シヤンダ

--	--	--	--

⑨ やんぱ

--	--	--	--

⑩ すたつ

--	--	--	--

⑪ かりんびつ

--	--	--	--	--	--

⑫ りゆうびつ

--	--	--	--	--	--	--

☆ひらがなを かたかなに なおし書しよ。。

① しいる

--	--	--

② くりいむ

--	--	--	--

③ せえふ

--	--	--

④ すびいし

--	--	--	--

⑤ すしおほ

--	--	--	--

⑥ くらいお

--	--	--	--

⑦ すかあし

--	--	--	--

⑧ はんぱおぐ

--	--	--	--	--

⑨ はあもにか

--	--	--	--	--

⑩ いおほ

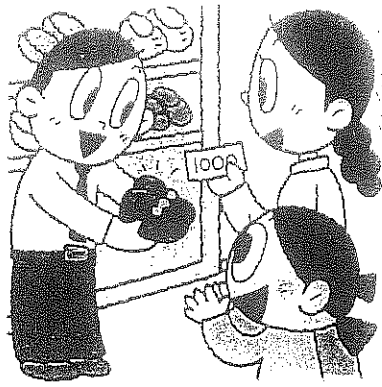
--	--	--

⑪ があじれおほ

--	--	--	--	--	--

⑫ けえお

--	--	--



- () このみせでは、きものをかう。
- () このみせで、はきものをかう。

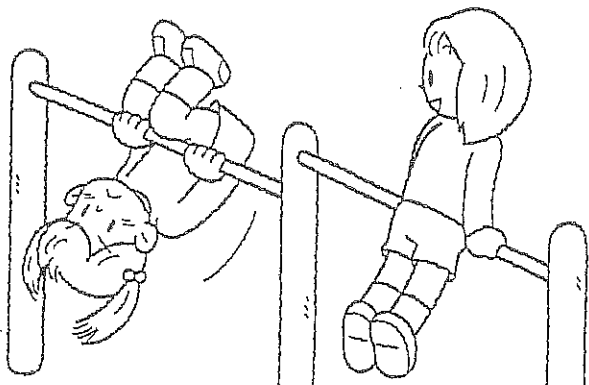
上のえのいみどなるは、○をひきまじやう。

「^き」は、1マスに書く。
 だんらくのはじめは、1字あける。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
と、あべさんが言っ	「もうすこしで、でき	なんどもれんしゅうし	きのうのひる休みに、	てくれました。	のばさないようにする	あべさんは、まわると	のやりかたをおしえて	ん。それで、あべさん	わたしは、さか上がり
てくれました。	ましたよ。」	ました。	いっしょに		ことをおしえ	ときにうでを	ました。	にさか上がり	がでま

文じよこの書きだしは、一字あける。

てんやまろが、いちばん下にきたときは、さいごのマスの中に書く。



まちがい
3つより おおい



まちがい
1~3つ



まちがい
なし

正しく
書けた？